

茜色の歌姫・登場人物一覧

【第三部】

大海人皇子 おおしあまのみこ 大和の大王家の皇子 631～

*

額田郎女 ぬかだのいらつめ 大海人皇子の妃。幼名は垂那（あだ） 632～

*

十市皇女 とおちのひめみこ 大海人皇子と額田郎女の子 647～

讃良 ささら 葛城皇子と美濃都子の娘 645～

木幡 こはた 古人皇子の遺児 645～

*

葛城皇子 かつらぎのみこ 宝大王の子 626～

有馬皇子 ありまのみこ 豊日大王の子。宝大王の甥 640～

多治比皇子 たじひのみこ 有馬皇子の異母弟

小足皇女 おたらしのひめみこ 有馬皇子の異母姉

*

中臣鎌子 なかのおみのかまこ 飛鳥の豪族。葛城皇子の側近

中臣金 なかのおみのかね 中臣鎌子の従弟

蘇我赤兄 そがのあかえ 飛鳥の豪族

物部鮪 もののべのしび 有馬皇子に味方する飛鳥の豪族

守大石 もりのおおいわ 有馬皇子に味方する飛鳥の豪族

塩屋小代 しおやのこしろ 有馬皇子に味方する飛鳥の豪族

荒和気 あらわけ 伊予の海賊

*

夜止 やと 土蜘蛛

呉葉 伊予の土蜘蛛

*

村国男依 むらくにのおより 大海人皇子の舎人

置始比等 おきそめのひと 大海人皇子の舎人

海部石床 あまべのいわとこ 大海人皇子の舎人

朴本大国 えのもとのおおくに 大海人皇子の舎人

*

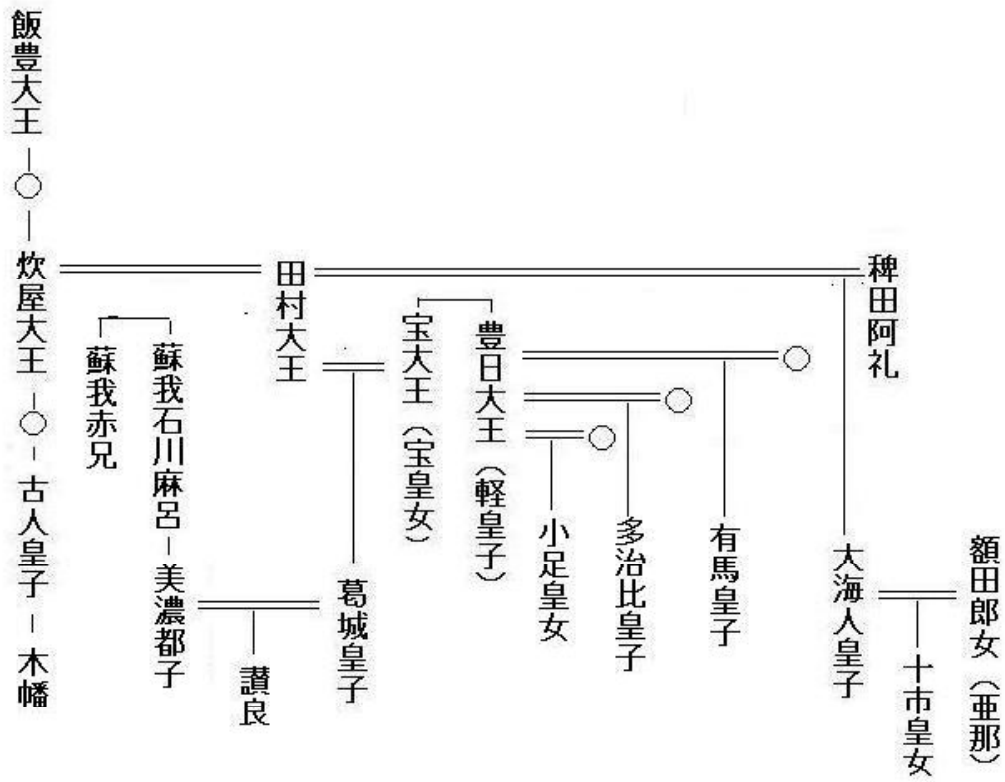
安見娘 やすみこ 土蜘蛛 626～

宝大王 たからのおおきみ 大和の大王。宝皇女。 610～

*

鏡郎女 かがみのいらつめ 土蜘蛛の長 623～

系図



関連地図

関連地図

